

## ■ 演題：「Yamaha Motor to the Next Stage」～ヤマハ発動機のDXの取組み

■ 日時：2021年8月26日(木) 15:00～16:00

■ 講師：ヤマハ発動機株式会社 執行役員 IT本部長 山田 典男 氏

■ 略歴：1986年ヤマハ発動機株式会社（本社：静岡県磐田市/輸送機器製造業）に入社。技術電算室にて、内製CAD/CAMシステムの開発、及び海外R&D拠点への導入・運用支援に携わる。2000年に情報システム室に異動し、SCM系システムの企画・開発・導入に携わった後、2006年より北米販売統括拠点に駐在し、北米地域のITマネジメントを担当。2010年末に帰任、情報子会社に出向し、エンジニアリングソリューション事業部長、インド情報子会社を担当後、本社情報システム部門に戻り、2015年よりプロセス・IT部長、2019年よりIT本部長。

### ■ 概要：

ヤマハ発動機では、「Yamaha Motor to the Next Stage」を旗印として、デジタルトランスフォーメーション(DX)の取組みを進めています。IT・デジタル・データの戦略的活用で、ドラスティックなビジネス環境変化の中で勝ち残り、長期戦略のもと、ダイナミックな成長の実現を目指します。

具体的には、「Y-DX1：経営基盤改革」、「Y-DX2：今を強くする」、「Y-DX3：未来を創る」、これら3つのDXを同時並行、リンクさせながら進めています。

「Y-DX1：経営基盤改革」では、ヤマハ発動機グループのマネジメント基盤を刷新し、経営情報の徹底的な見える化・一元化と意思決定スピードアップ、間接業務効率化による成長領域へのリソースシフト、そしてデータ活用による予知型経営を実現します。

「Y-DX2：今を強くする」では、デジタル開発+デジタル重点4領域(コネクテッド、デジタルマーケティング、スマートオペレーション、データ分析)の取組みで、お客様に新たな感動とエクスペリエンスを提供していきます。

「Y-DX3：未来を創る」では、今までにないチャネルやコラボレーションで、2億人のお客様とつながり、未来を創造していきます。

本講演では、これらDXの背景・課題認識、そしてボトムアップからトップダウンでの活動に至るアプローチ、DXの取組みの概要、最後にDX推進リソースについてご紹介します。

